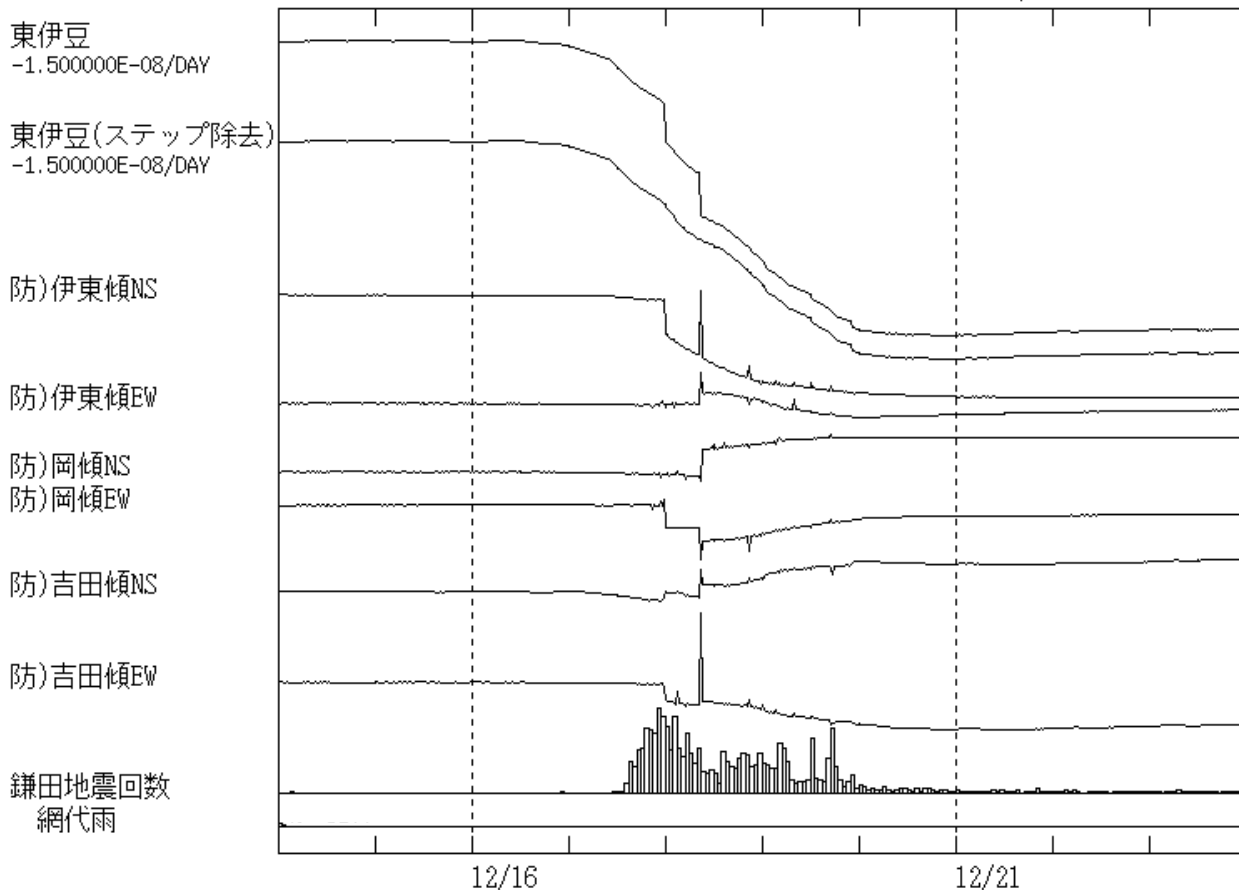


2009年12月14日～2009年12月23日までの伊豆東部周辺の地殻変動時系列図

体積歪・傾斜（補正分値）伊豆東部

2009/12/14 00:00 – 2009/12/23/24:00

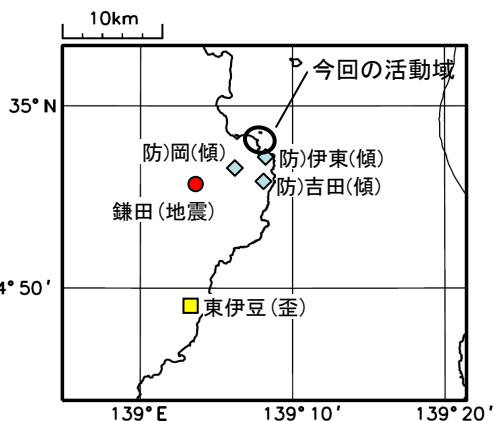
expansion .NEup | 1.0E-07 strain
1.0E-05 radian
300 count/1hour
30 mm/1hour



12月16日深夜から、東伊豆の体積歪計で縮みの変化が始まり、周辺の傾斜計でもそれに同期した変化が見られた。その後、17日に入って歪変化が加速すると共に地震活動も活発化した。

これらの変化は20日昼頃から、ほぼ活動開始前の傾向に戻り、地震活動も低調となった。

なお、震度5弱が観測された17日23時45分、18日08時45分の地震に伴い、ステップ状の変化が観測された。



※ 観測点名に「防）」のついている観測点は防災科学技術研究所の傾斜計を示す。鎌田地震回数は、鎌田観測点のS-P 6秒以下で上下動速度振幅が一定振幅以上の地震の数を表す。